

交野市教委ニュース

第133号（令和2年6月30日発行）

交野が原学園が、大阪府教育委員会より優秀教職員表彰を受けました

令和元年度、交野が原学園（交野小学校・長宝寺小学校・第一中学校）が、大阪府教育委員会より団体の部で優秀教職員表彰を受けました。

平成29年度から、交野市小中一貫学園構想事業による、小中一貫教育実施モデル中学校区としての実践と研究が高く評価されました。

交野が原学園の理念及び学園経営指針（スローガン）

交野が原学園は、「いま目の前にいる子どもたちが、すばらしい大人、社会の一員として、笑顔あふれる人生を歩んでいますように」を理念に掲げています。また、令和2年度より、「交流と連携ではぐくむ交野が原っ子 ～15歳の学力保障～」を学園経営方針として、3つの学校が学校運営に取り組んでいます。

児童・生徒においては、交野小学校・長宝寺小学校の5年生合同校外学習、一中生による小学6年生への平和学習発表会、支援学級交流会、小中エコキャップ運動等を行い、小小交流、小中連携の取組を推進してきました。

同じ学舎で学習することになる児童・生徒間の交流により、小学生は中学生の堂々とした姿にあこがれをもち、中学校進学へ意欲を高めています。

教職員においては、小中一貫教育推進委員会を中心に、3校全教職員によるプロジェクトチームを組織し、年8回の会議を重ねる中で、小中共通の学習ルールの掲示、不審者対応マニュアルの検討など、教育課程や指導方法の工夫・改善に取り組んでいます。



交野が原学園の各校長が学園を代表して、黒田市長を表敬訪問

6月29日（月）に交野が原学園の3人の校長先生が黒田市長を表敬訪問しました。

平成29年度からの小中一貫教育に関する取組みの概要に加えて、6月からの新型コロナウイルス感染症対策のための「学校の新しい生活様式」を踏まえた、児童・生徒の様子や授業形態、学校生活の状況について報告をしました。

市長からは、交野が原学園の理念及び学園経営方針に基づき、引き続き小中一貫教育に取り組んでほしいとのお言葉がありました。

